

(事業所名 グループホームつどうホール) 平成24年度 第3回 運営推進会議議事録

日時 平成 24年 10月 25日 10時 30分 ~ 11時 30分

場所 5階 会議室

出席者			
事業者	3名	市職員	名
利用者	1名	包括職員	1名
利用者家族	1名	有識者	名
住民代表	名		

議題

事業者からの活動状況報告

○行事の報告と今後の予定

○認知症予防の取り組みについて

- ・教材を紹介する
 - ▶お楽しみ家計簿:雑談しながら、昔を思い出してもらいながら、楽しんで行う。
 - ▶マス計算:5分間でできる所までを行い、回答数と正答数を算出する。
 - ▶本読み:昔の小学校で使われていた教科書を主体に使用している。
音読することで、脳に刺激を与える。
利用者同士で順番に読み、コミュニケーションを図る。
- ・上記3種目で、30分が目安であるが、利用者が特に楽しんでいるようであれば、60分程度行う事もある。
- ・反対に利用者に意欲が見られない時は、無理をせず次回に延期する。
- ・その他の教材の紹介
 - ▶マス計算が難しい方は、マスでない計算を解いて頂く
 - ▶家族や親せき、昔の芸能人の名前などを、想起して書く。
 - ▶百人一首など、得意なことも行って頂く。
- ・簡単な問題で脳が活性化されるため、それを加味して教材を選択する。
- ・回数は週2回を目標に行う。

活動状況報告に対する評価

○包括職員 :業務以外でこれだけの学習内容を行うのは大変ではないですか？

事業所 :グループホームは特養よりも、人員を厚く配置しているからできる。
:これを行うことで観察力を養うことができる。
:学習の行い方に関しては、認知症予防プロジェクトからレクチャーを受けている。

運営推進会議からの要望・助言

○包括職員 :先日、認知症セミナーを受けてきましたが、生活習慣病の予防が重要とのことでした。
施設内では体調管理をしっかりとできるが、独居の方は難しいですね。

事業所 :サービス利用者は体調管理をしやすいですね。糖尿病や高血圧の予防で、認知症者が減少すると思います。グループホームでは、しっかりと食べられる方が多いです。

包括職員 :出されて食べるだけではなく、調理や配膳に関与しているから、匂いや音も聞いており、それが良いのではないのでしょうか。

その他